

# 庁議の概要

開催日 平成20年9月22日(月)

## 項 目

- 1 9月定例県議会質問情報について【各部局等】
- 2 地方自治法施行60周年記念貨幣の題材について【政策企画部】
- 3 平成20年度地価調査について【土木部】
- 4 各部局等の動向について【各部局等】

## 内 容

### 1 9月定例県議会質問情報について【各部局等】

各部局の議会質問情報に関する資料を配布のうえ、各部局等より概要説明を行った。

(副知事)

- ・ 試験研究機関の問題は、総務部を含めた関係各部で、来年の組織改編に向けて、どのような姿勢で、どのようなプロセスでやっていくかという意味統一をしていかなければならない。

(知事)

- ・ 学力向上・いじめ問題等対策計画については、開始して3週間が経過した。このようなことをやってもどうせだめだと言ったら終わり、とにかくやらなければならない、また、勉強なんか関係ないではなく勉強も大切なので、父兄の皆さんどうぞ応援してくださいとあちらこちらで強く訴えている。それなのに、学校現場で何もやっていない、先生方もそんなこと知らないということではどうしようもない。この3週間で動き始めていなければならないと思うので、学校がどうなっているのか、放課後がどうなっているのかを把握して報告して欲しい。

### 2 地方自治法施行60周年記念貨幣の題材について【政策企画部】

#### 【説明概要】

- ・ 総務省と財務省で、地方自治法施行60周年を記念して各都道府県にちなんだデザインによる記念貨幣を発行しようということになり、今年度から28年度まで毎年5～6県ずつを目途に順次進められている。
- ・ 貨幣の題材を何にするか県民の方々に募集したところ、39件の提案があり、その中で多かったのは坂本龍馬、よさこい祭り、四万十川であった。
- ・ 発行希望時期については、「龍馬伝」の放映と重なる平成22年度に龍馬をテーマにした貨幣を、または、よさこい祭り60回記念となる平成25年度によさこいをテーマにした貨幣の発行を国に提案していくことにしたい。

#### 【主な意見等】

- ・ デザインはどこがするのか。  
財務省にデザイン検討会があり、そこが都道府県と相談しながら進めていくことになる。

### 3 平成20年度地価調査について【土木部】

#### 【説明概要】

- ・ 毎年1回行われる調査で、高知県では県内全市町村244地点が対象となっている。
- ・ 地価の下落率が住宅地、商業地、工業地で全国ワースト1であった。
- ・ 価格水準でいうと住宅地で東京を100とすると12.6だが、四国の他県と比べるとほぼ同程度である。商業地もほぼ同程度。
- ・ 住宅地は平成8年度から8年連続下落、商業地は平成4年度から17年連続下落。

#### （知事）

- ・ 下落率が高いということだけ目立っているが、絶対値で取ると愛媛の次に高知が高く、それから香川、徳島の順番である。高知は土地の需要がないにも関わらず、土地の値段が空回りしているといわれている。価格調整が遅れてくる中で下落率が高くなったということも考えられなくもない。

下落率の原因がどうなのかということについては分析していないのではっきりいえないが、土地の価格は他県に比べて高いと感じているので、さらに下落する可能性はかなりあると思われる。

- ・ 下落率の分析は行ったほうがよいと思う。

下落していないポイントが3つある。その一つが高知駅北口の日赤病院のあたりで、連続立体交差の工事を行った結果として、利便性が非常によくなった。

### 4 各部局等の動向について【各部局等】

各部局等の動向に関する資料を配布のうえ、各部局等より概要説明を行った。

#### （知事）

- ・ 食料産業クラスター協議会会議というものはどのような会議か。

文部科学省の事業を平成17年度から受けて、高知大学を中心に、物部川流域のJA、食品加工関係の企業、工業技術センターなどによる新しい技術開発の連携を図っていくための勉強会である。